



戦国実力派宣言

～戦国武将に関する通説と実像～

有名な戦国武将については、長く間違った通説が伝えられ、実像とは異なるイメージが定着していたことが意外に多いです。例えば北条早雲と俗にいう伊勢宗瑞も、以前は伊勢の素浪人出身とされてきましたが、実際には室町幕府政所執事伊勢氏の一族出身であることが分かっています。

戦国時代に台頭した実力者たちが激突した合戦についても、伝えられたものと実態が違っていると思われるものがいくつかあります。尾張の織田信長はなぜ今川義元の大軍を破ることができたのか、単純に今川勢が油断していたとはいえないのです。また長篠合戦にのぞんで、織田・徳川連合軍は鉄砲を装備していたのは確かですが、長篠合戦は本当に武田騎馬隊と織田・徳川の鉄砲隊の戦いだったのでしょうか。

戦国武将の虚像と実像、戦国合戦の通説と実態など、探してみたいと思います。



『尾州桶狭間合戦』 歌川豊宣画



設楽原合戦場跡に復元された馬防柵
(愛知県新城市)

日時： 2019年 8月25日(日) 13時～15時まで (12時30分開場)

場所： アミュゼ柏 会議室 B

柏市柏6丁目2-22 ⇒ アクセス: 柏駅東口より徒歩7分

講師： 当会より

費用： 会員 100円 会員外 300円(資料代など)

その他： 駐車場は隣接してありますが、有料です。

主催： 手賀沼と松ヶ崎城の歴史を考える会

(開催予告)

9月22日(日)

12時半～

於 アミュゼ柏 プラザ
手賀沼と松ヶ崎城の歴史
を考える会創立 20周年記念講演会

「中世城郭を探る

～東葛そして常総へ」

【お問合せ先】

E-Mail : info@matsugasaki-jo.net TEL : 090-3579-5185 森 (平日は18時以降で)